#### 第128号議案

令和5年度新宮町公共下水道事業会計補正予算について

地方自治法(昭和22年法律第67号)第218条第1項の規定により、令和5年度新宮町公共下水道事業会計補正予算を提出する。

令和5年12月12日

新宮町長 桐島光昭

#### 令和5年度新宮町公共下水道事業会計補正予算(第3号)

/	4.14		\
(	総	則	)
١.	/17/17	27.7	_ /

第 1	条	令和5年度新宮町公共下水道事業会計の補正予算(第3号)は、次に定めるとこ	ろによる。
(	収	益的収入及び支出 )	

第2条 令和5年度公共下水道事業会計予算(以下「予算」という。)第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

支 出 第1款 下水道事業費用 941,475 千円 965 千円 942,440 千円

(科目) (既決予算額) (補正予算額) (計

)

第1項 営業費用 861,429千円 965千円 862,394千円

( 議会の議決を経なければ流用することのできない経費 )

第3条 予算第9条に定めた経費の金額を、次のとおり補正する。

(科目)(既決予算額)(補正予算額)(計)

(1) 職員給与費 49,108 千円 965 千円 50,073 千円

## 令和5年度新宮町公共下水道事業会計補正予算実施計画

### 収益的収入及び支出

支 出 (単位:千円)

	款			項				目		既決予算額	補正予算額	計
1.	下水道事業費用									941,475	965	942,440
		1.	営	業	費	用				861,429	965	862,394
							4. 総	係	費	66,271	965	67,236

### 令和5年度公共下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(税抜き、単位:千円)

	(祝抜さ、単位:十円)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当期純利益	$\triangle$ 498
減価償却費	459,941
賞与等引当金の増減額	△ 319
貸倒引当金の増減額	88
長期前受金戻入額	$\triangle$ 280,551
過年度損益修正益	$\triangle$ 1
受取利息及び受取配当金	$\triangle$ 1
支払利息	70,027
固定資産除却費	2
過年度損益修正損	1
貯蔵品の増減額	0
有形固定資産売却損	18
未収金の増減額	△ 6,181
預り金の増減額	0
未払金の増減額	$\triangle$ 59,349
前払金の増減額	0
その他流動資産の増減額	0
小 計	183,177
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	$\triangle$ 70,027
業務活動によるキャッシュ・フロー	113,151
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	$\triangle$ 328,163
無形固定資産の取得による支出	△ 61,722
国庫補助金による収入	146,291
受益者負担金による収入	23,708
固定資産売却による収入	27
他会計からの繰入金による収入	29,664
他会計からの出資金による収入	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 190,195
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	262,300
企業債の償還による支出	$\triangle$ 277,759
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 15,459
資金増加額	△ 92,503
資金期首残高	364,274
資金期末残高	271,771

## 給与費明細書

1 総 括

_	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
		職	員 数		給	<b></b> 費	
		特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)
補	損益勘定支弁職員	8	( 1 )	152	23,335	16,087	39,574
正	資本勘定支弁職員		( )				
後	合 計	8	( 1 )	152	23,335	16,087	39,574
補	損益勘定支弁職員	8	( 1 )	152	22,980	15,612	38,744
正	資本勘定支弁職員		( )				
前	合 計	8	( 1 )	152	22,980	15,612	38,744
	損益勘定支弁職員	0	( )	0	355	475	830
比較	資本勘定支弁職員		( )				
	合 計	0	( )	0	355	475	830

	区	分	法定福利費 (千円)	合 計 (千円)	備	考		
補	損益勘定	支弁職員	8,034	47,608	県市町村職員退職手当組合	6負担金	2,465	千円
正	資本勘定	支弁職員						
後	合	計	8,034	47,608				
補	損益勘定	支弁職員	7,942	46,686	県市町村職員退職手当組合	合負担金	2,422	千円
正前	資本勘定	支弁職員						
削	合	計	7,942	46,686				
	損益勘定	支弁職員	92	922				
比較	資本勘定	支弁職員						
	合	計	92	922			·	

注)()内は、短時間勤務職員を外書き。

	区分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	管理職手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)
手当の	補正後	1,244	1,476	0	2,819	571
内 訳	補正前	1,244	1,454	0	2,819	571
	比 較	0	22	0	0	0

	区 分	住居手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	管理職員特別勤務手当 (千円)
手当の	補正後	1,289		4,957	3,731	0
内 訳	補正前	1,289		4,717	3,518	0
	比 較	0		240	213	0

ア 会計年度任用職員以外の職員

	云前牛皮工用碱具以外炒碱具							
			員 数		給	<del>美</del> 費		
	区 分	特別職	一般職	報酬	給 料	手 当	計	
		(人)	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	
補	損益勘定支弁職員	8	7	152	23,034	16,064	39,250	
正	資本勘定支弁職員		( )					
後	合 計	8	7	152	23,034	16,064	39,250	
補	損益勘定支弁職員	8	7	152	22,679	15,589	38,420	
正前	資本勘定支弁職員		( )					
削	合 計	8	7	152	22,679	15,589	38,420	
	損益勘定支弁職員	0	( )	0	355	475	830	
比較	資本勘定支弁職員							
	合 計	0	( )	0	355	475	830	

	区	分	法定福利費 (千円)	合 計 (千円)	備	考
補.	損益勘定	支弁職員	7,994	47,244	  県市町村職員退職手当組合負担会	金 2,465 千円
正後	資本勘定	支弁職員				
[後]	合	計	7,994	47,244		
補.	損益勘定	支弁職員	7,902	46,322	  県市町村職員退職手当組合負担会	金 2,422 千円
正	資本勘定	支弁職員				
前	合	計	7,902	46,322		
	損益勘定	支弁職員	92	922		
比較	資本勘定	支弁職員				
	合	計	92	922		

	区分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	管理職手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)
手当の	補正後	1,244	1,457	0	2,819	567
内 訳	補正前	1,244	1,435	0	2,819	567
	比 較	0	22	0	0	0

	区分	住居手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	管理職員特別勤務手当 (千円)
手当の	補正後	1,289		4,957	3,731	0
内 訳	補正前	1,289		4,717	3,518	0
	比 較	0		240	213	0

注)この表は、給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の一般職の職員(事業費支弁に係わる職員を含む。)で予算の積算の基礎となったものについて記載。 注)()内は、短時間勤務職員を外書き。

イ 会計年度任用職員

1											
			職	員 数		給 与	<del>〕</del> 費				
	区	分	特別職	一般職	報酬	給料	手 当	計			
			(人)	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)			
補正後	損益勘定	<b>E</b> 支弁職員		1 1		301	23	324			
	資本勘定	三支弁職員		( )							
	合	計		( 1 )		301	23	324			
補	損益勘定	<b>三支弁職員</b>		( 1 )		301	23	324			
正	資本勘定	三支弁職員		( )							
前	合	計		( 1 )		301	23	324			
比較	損益勘定	三支弁職員		( 0 )		0	0	0			
	資本勘定	<b>E</b> 支弁職員		( )							
	合	計		( 0 )		0	0	0			

	区	分	法定福利費 (千円)	合 計 (千円)	備考
補	損益勘定	支弁職員	40	364	  県市町村職員退職手当組合負担金 千円
正後	資本勘定	支弁職員			
	合	計	40	364	
補	損益勘定	支弁職員	40	364	県市町村職員退職手当組合負担金 千円
正	資本勘定	支弁職員			
前	合	計	40	364	
	損益勘定	支弁職員	0	0	
比較	資本勘定	支弁職員			
	合	計	0	0	

	区分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	管理職手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)
手当の	補正後		19			4
内 訳	補正前		19			4
	比 較		0			0

手 当 の内 訳	区分	住居手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	管理職員特別勤務手当 (千円)
	補正後					
	補正前					
	比 較					

注) この表は、報酬又は給料をもって支弁される会計年度任用職員(事業費支弁に係わる職員を含む。)で 予算の積算の基礎となったものについて記載。

2 糸	2 給料及び手当の増減額の明細 (											
IZ	分	増減額	増減事由別内訳	説	明		備考					
糸	計料	355	給与改正に伴う増減分									
			昇給に伴う増加分									
			その他の増減分									
手	当	475	制度改正に伴う増減分	475								
			その他の増減分									

注) ( )内は、会計年度任用職員の職を占める職員であって、その一週間当たりの通常の勤務時間が常時 勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員について外書き。

# 新宮町公共下水道事業

## 収益的収入及び支出

### 支 出

款		項			目		既決予算額	補正予算額	<del>≣ </del>
1.	下水道事業費用						941,475	965	942,440
		1. 営業費用					861,429	965	862,394
			4.	総	係	費	66,271	965	67,236

# 会計補正予算説明書

(単位 : 千円)

					1 1 1/
	節	İ		説明	
区分		金	額	₩ 191	
給	料			給料の増	
手	当		359	地域手当の増 期末手当の増 勤勉手当の増	22 179 158
法 定 福 利	費		68	県市町村職員共済組合負担金の減 社会保険料の増	66 2
賞与等引当	金 額		140	賞与等引当金繰入額の増	
退職 手 当 組 負 担	合 金		43	県市町村職員退職手当組合負担金の増	